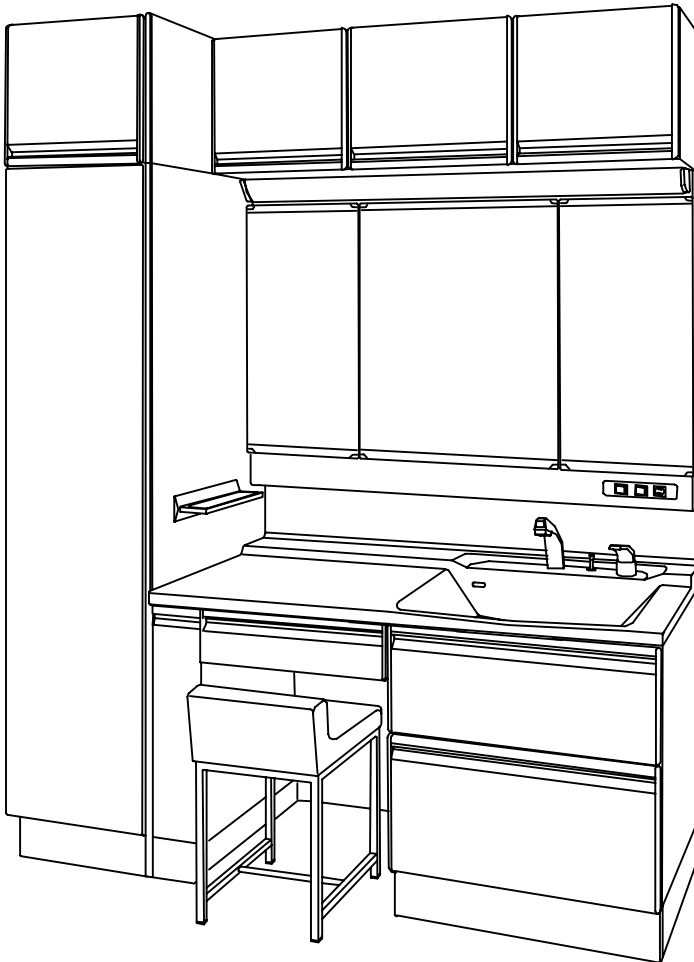


Eleena
エリーナ

洗面化粧台 設置説明書



もくじ

安全上のご注意	2
設置前のご確認	3
組立配管図	3
設置手順	5
点検・仕上げ	24
お願い事項	24

- ◆この説明書は、設置上のご注意と手順を記載しています。設置前に必ずお読みの上、正しく設置していただくようお願いいたします。
- ◆設置後は、水栓の取扱説明書とこの説明書を必ずお客様にお渡しください。お渡しできない場合は、わかりやすい場所に納めておいてください。
- ◆水栓の水量調整及び器具の点検を容易にするため、必ず止水栓をご使用ください。
- ◆給排水工事は、必ず水道局指定工事店に依頼してください。
- ◆設置完了後、各部の点検を行い、異常の無いことを確かめてください。
- ◆本製品の設置が終了しましても、他の作業が残っている場合は万一の場合にそなえ、製品に布などをかぶせて保護してください。
- ◆梱包資材等の不要部材は、法令にしたがって適正な処理をお願いいたします。

安全上のご注意

必ずお守りください

- 設置作業の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しく設置してください。
- 表示内容を見逃して誤った工事をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で説明しています。



注意

この表示の欄は「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

- お守りいただく内容の種類を、次の表示で区分し、説明しています。



必ず実行

このような図記号は、必ず実行していただく「強制」の内容です。



禁止

このような図記号は、してはいけない「禁止」の内容です。



注意

- キャビネットの壁への固定は、壁の構造を確認して設置手順にしたがって正しく行う
固定方法を誤ると使用中に下台が転倒したり、位置がずれて給排水管から水漏れするおそれがあります。

- 設置完了後は、扉の傾き、ガタつき、丁番のゆるみがないことを必ず確認する
扉の取付けに異常があると、使用中に扉が落下してケガをするおそれがあります。



必ず実行

- 排水パイプの接続は、設置手順にしたがって正しく行う

接続に不備があった場合、使用中に水漏れが発生し、キャビネットの中や床を汚すおそれがあります。

- 排水パイプと排水管との接続は、設置手順にしたがってスキマのないように正しく行う
接続部にスキマがあると、不快な臭いやカビの発生原因になることがあります。

- 組込まれる電気機器・水栓などについては、それぞれの設置説明書及び製品本体の表示事項を守り、正しく設置する
設置を誤ると、思わず事故や故障の原因となります。



必ず実行

- 電気工事は、関連する法令・規定にしたがって、必ず「有資格者」が行う
火災・感電の原因になることがあります。

- 定格15A以上のコンセントを単独で使用できるよう施工する
他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して、発火することがあります。



禁止

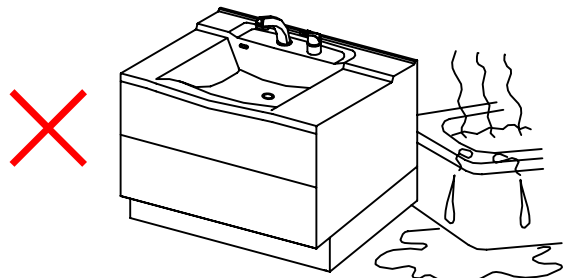
- 排水パイプをU字型に曲げた、折り曲げて取付けない

使用中に排水パイプがつまり、ボウルから水があふれて床を汚すおそれがあります。

- 交流100V以外の電源は絶対に使用しない
火災・感電の原因になります。

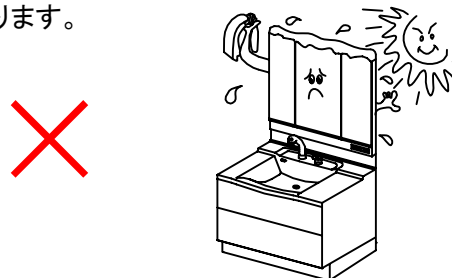
快適にご使用いただくためにお守りください

- 浴室内等の湿気の多い場所への設置は避ける
製品が早く傷むおそれがあります。

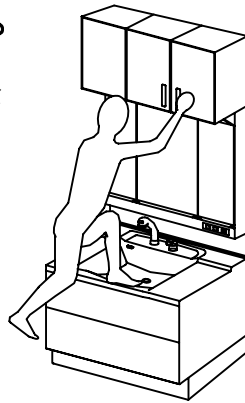


- 直射日光や殺菌灯が当たる場所、高温になる場所への設置は避ける

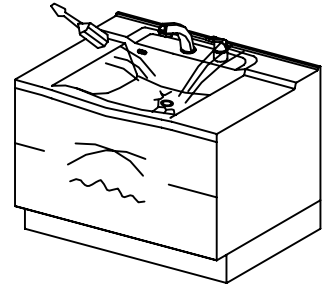
プラスチック部品や塗装部品が変色するおそれがあります。



- 設置する時にカウンターやボウルに載らない
ボウルが割れたりキズがつくおそれがあります。



- 工具類等をキャビネットに落としてたり当てたりしない
キズがついたり欠けたりするおそれがあります。



設置前のご確認

- ・屋内側の給排水管が所定の位置に設置されているか確認してください。(給排水位置図参照)
- ・取付用栈木が、壁面の指定位置に設置されていることを確認してください。(キャビネット壁面固定位置図参照)
- ・直結配線工事をされる場合は、あらかじめ電気配線位置を確認してください。(電気配線位置図参照)

※間口15cmトールキャビネットのみ

(注)直結する屋内配線コードには、VVFケーブルφ1.6またはφ2.0単線が適合します。

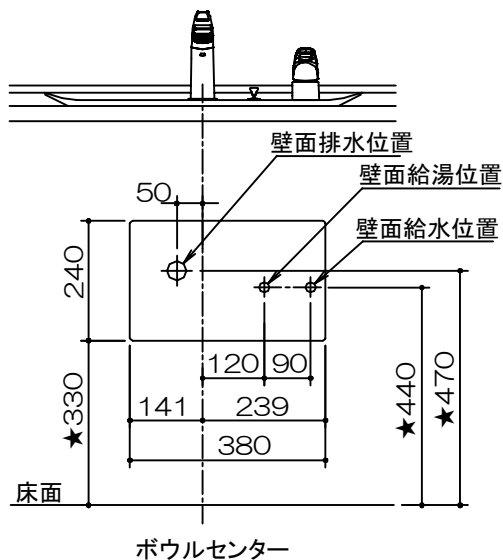
組立配管図

注)図はカウンター高さ80cmの場合の寸法です。

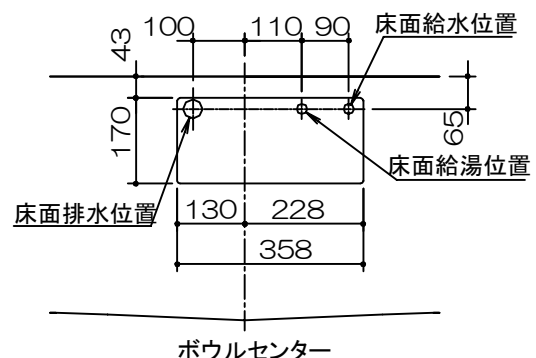
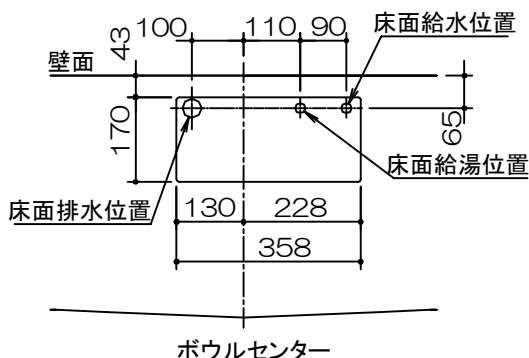
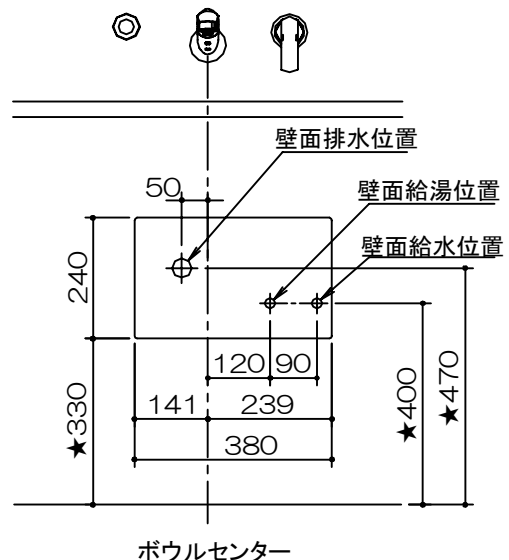
カウンター高さ75cmの場合、★印の寸法は-50mmとなります。

●給排水位置

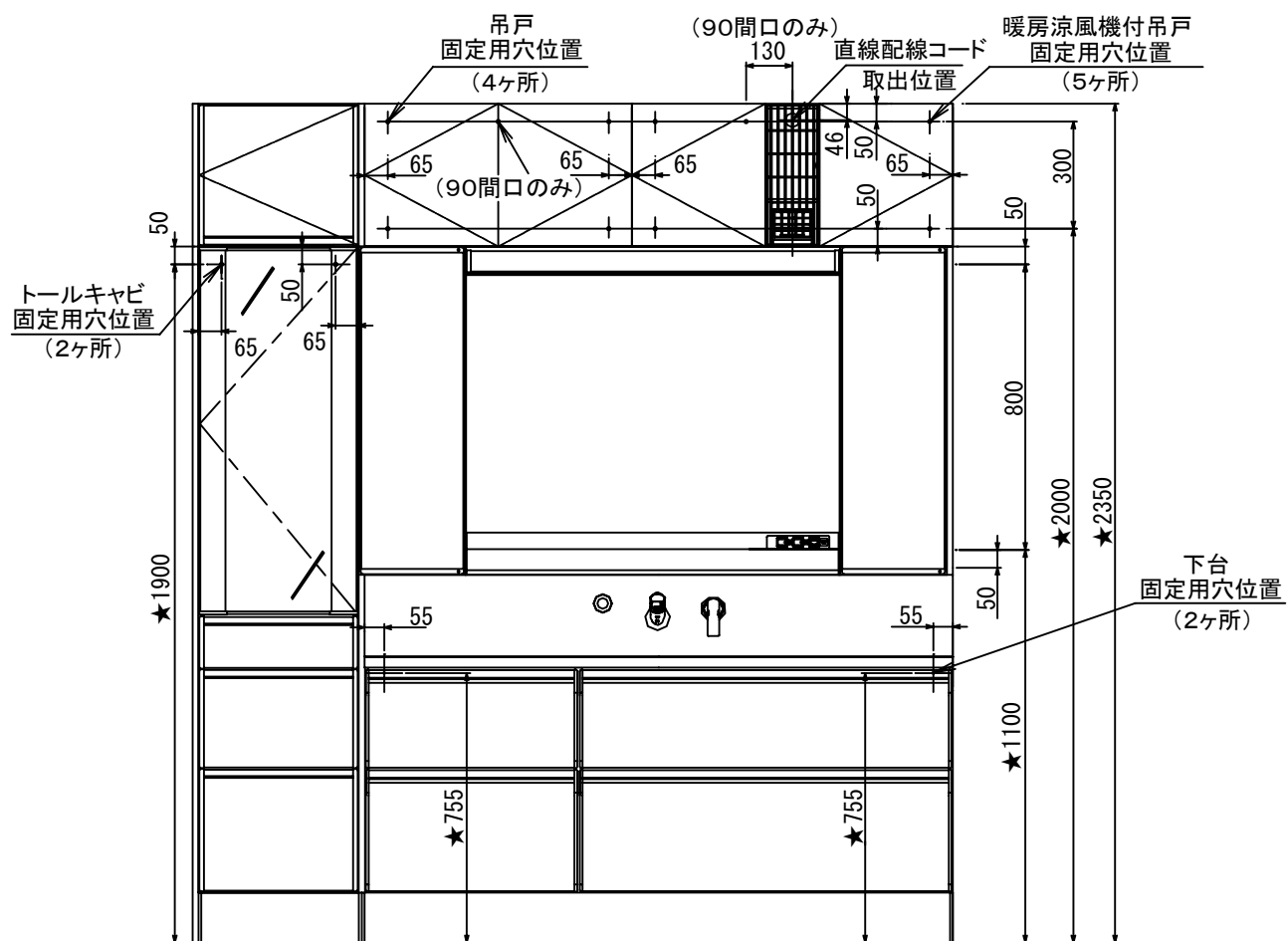
フラットカウンター



ハイバックカウンター

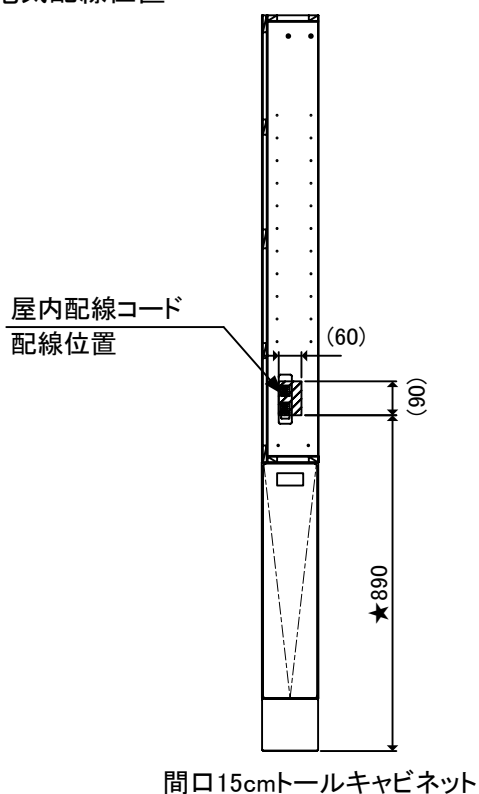


●キャビネット壁面固定位置



注) 図はカウンター高さ80cmの場合の寸法です。
カウンター高さ75cmの場合、★印の寸法は-50mmとなります。

●電気配線位置

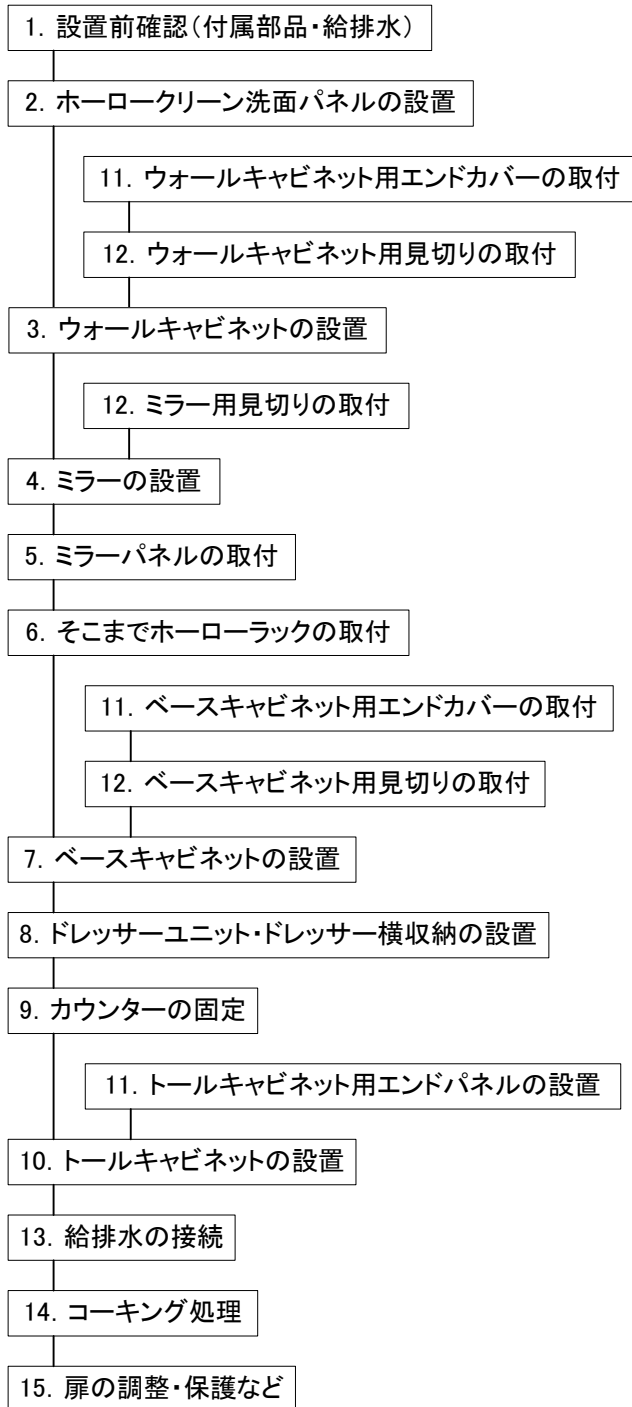


注) 図はカウンター高さ80cmの場合の寸法です。
カウンター高さ75cmの場合、★印の寸法は-50mmとなります。

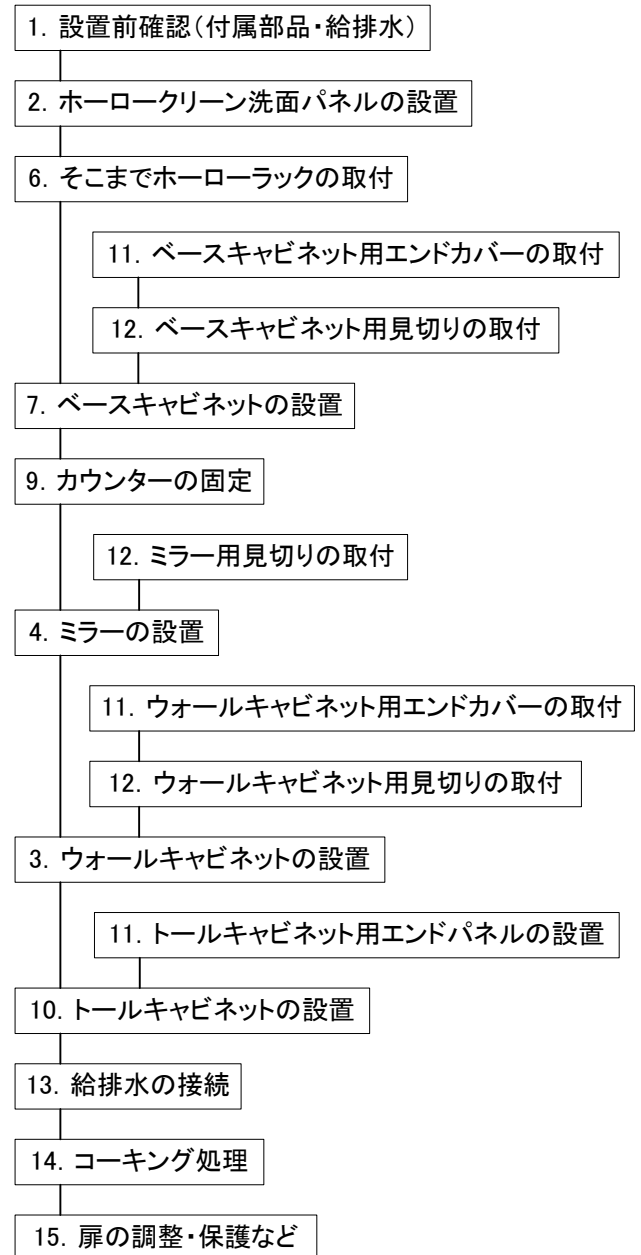
設置手順

下記の手順に従って設置作業を進めてください

●フラットカウンターの場合



●ハイバックカウンターの場合



1. 設置前確認(付属部品・給排水)

① 付属部品が揃っているか確認してください。

※ 下記以外の商品については、それぞれに付属している設置説明書に基づいて確認してください。

カウンター	同梱部品	ポップアップツマミ (フラットカウンターの場合)	1個
		バック排水管	1個
		ケレップ	1個
		Sトラップ	1個
		排水管アダプター	1個
ベースキャビネット	小物セット	取扱説明書	1部
		設置説明書(本紙)	1部
		ナベタッピンネジ3.5×50	2本
		トラスタッピンネジ4×14	4本
		扉保護クッション	6個
		前板補強金具	4個
		カバーL	4個
		カバーR	4個
		ナベタッピンネジ4×12	4本
	同梱部品	スペーサー(間口165～120cmのみ)	2個
ドレッサーユニット	小物セット	トラスタッピンネジ4×14	8本
		穴塞ぎシール	4枚
		連結ボルトM6×28	2本
		連結ナットM6×19	2本
		前板補強金具	1個
		カバーL	1個
		カバーR	1個
		ナベタッピンネジ4×12	1本
	同梱部品	扉裏収納	1個
		仕切り板	60間口:2枚、45間口:1枚
		上段トレイ	1個
		下段トレイ	1個
ドレッサー横収納	小物セット	ナベタッピンネジ3.5×50	2本
		連結ボルトM6×28	2本
		連結ナットM6×14	2本
	同梱部品	隅補強	2個
		トラスタッピンネジ4×10	4本
エンドカバー	小物セット	ネジ頭隠しシール	各色4枚ずつ
		皿タッピンネジ3×16	4本
		樹脂ナット(ウォールキャビネット用をのぞく)	4個
		ソフトテープ(ウォールキャビネット用をのぞく)	1本
		両面テープ(ウォールキャビネット用をのぞく)	3本
エンドパネル (トールキャビネット上台用)	小物セット	トラスタッピンネジ4×25	4本
		トラスタッピンネジ4×12	4本
	同梱部品	固定棧	2本
エンドパネル (トールキャビネット下台用)	小物セット	トラスタッピンネジ4×25	8本
		皿タッピンネジ3.5×25	3本
	同梱部品	固定棧	2本
		EP中棧	1本
		エッジカバー(SEP-TDASAを除く)	1本

間口30・45cm ガラス扉タイプ トールキャビネット	小物セット	トラスタッピンネジ3.5×14	4本
		トラスタッピンネジ3.5×27	4本
		トラスタッピンネジ4.5×60	2本
		ナベタッピンネジ4×12	3本
		カバーL	3本
		カバーR	3本
		前板補強金具	3個
間口30・45cm 姿見ミラータイプ トールキャビネット	小物セット	トラスタッピンネジ3.5×14	4本
		トラスタッピンネジ3.5×27	4本
		トラスタッピンネジ4.5×60	2本
間口15cm トールキャビネット	小物セット	トラスタッピンネジ3.5×27	2本
		トラスタッピンネジ3.5×60	2本
		皿タッピンネジ3.5×30	2本
		皿タッピンネジ3.5×35	4本
		L型棚受L	3個
		L型棚受R	3個
		丸型棚受	6個
		ネジキャップ座金	6個
		ネジキャップ	6個
		ネジ穴キャップ	2個
		バックアップテープ	1本
トールキャビネット用台輪	同梱部品	前固定アングル	1本
ウォールキャビネット	小物セット	トラスタッピンネジ3.5×27	3本
		トラスタッピンネジ4.5×60	5本
ウォールキャビネット (暖房涼風機付)	小物セット	トラスタッピンネジ3.5×27	3本
		トラスタッピンネジ4.5×60	5本
	リモコンセット	リモコン	1個
		リモコンスペーサー	1本
	暖房涼風機小物セット	取扱説明書	1部
		設置説明書	1部
		皿タッピンネジ4×35	4本
		皿タッピンネジ4×12	4本

②給水給湯管、排水管の位置を確認してください。(P3参照)

2. ホーロークリーン洗面パネルの設置

ホーロークリーン洗面パネルに付属の設置説明書にしたがってサイドパネルを取付けてください。

3. ウォールキャビネットの設置

※ウォールキャビネットを取付けない場合は不要

(1)キャビネットの下穴加工 ⇨ (2)エンドカバーの取付 ⇨ (3)見切りの取付 ⇨ (4)キャビネットの設置

(1)キャビネットの下穴加工

- ①すべての扉をはずしてください。
- ②キャビネット背板の所定の位置にΦ5の穴を加工してください。(図3-1-1)
- ③連結するキャビネット側板のどちらか一方の所定の位置にΦ5の穴を加工してください。

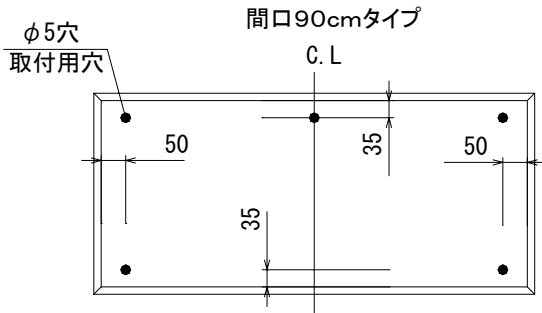


図3-1-1

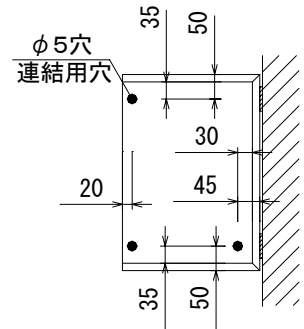
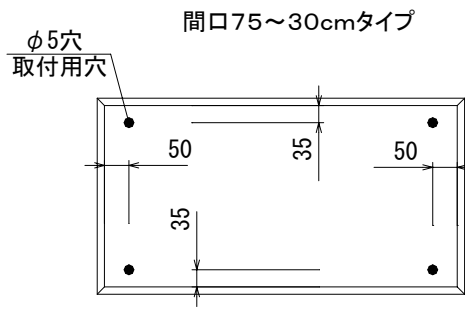


図3-1-2

(2)エンドカバーの取付

エンドカバーを取り付ける場合は、「11.エンドカバー・エンドパネル取付(P14)」を参照してください。

(3)見切りの取付

見切りを取り付ける場合は、「12. 見切りの取付(P18)」を参照してください。

(4)キャビネットの設置 (図3-2)

- ①キャビネットの設置位置を壁面に罫書いてください。
- ②設置位置の罫書き線にキャビネットをあてがい所定のネジで取付けてください。

ご注意: ネジバカにならないようしっかり固定されていることを確認してください。

- ③連結穴より隣接するキャビネットの側板に所定のネジで連結してください。

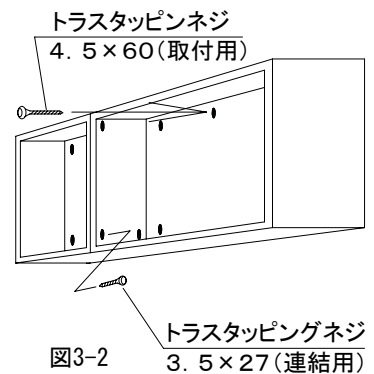


図3-2

4. ミラーの設置

ミラーに付属の設置説明書にしたがってミラーを取付けてください。

5. ミラーパネルの取付

※フラットカウンターの場合のみ

ミラーパネルに付属の設置説明書にしたがってミラーパネルを取付けてください。

6. そこまでホーローラックの取付

※そこまでホーローラック取付の場合のみ

そこまでホーローラック付属の設置説明書にしたがってホーローラックを取付けてください。

7. ベースキャビネットの設置

(1)エンドカバー取付 ⇨ (2)見切りの取付 ⇨ (3)ベースキャビネットの設置

(1)エンドカバー取付

エンドカバーを取付ける場合は、「11. エンドカバー・エンドパネルの取付(P14)」を参照してください。

(2)見切りの取付

見切りを取付ける場合は、「12. 見切りの取付(P18)」を参照してください。

(3)ベースキャビネットの設置

- ①ベースキャビネット背面側の所定の位置にスペーサーを貼り付けてください。(図7-1)
- ②ベースキャビネットを所定の位置に設置してください。

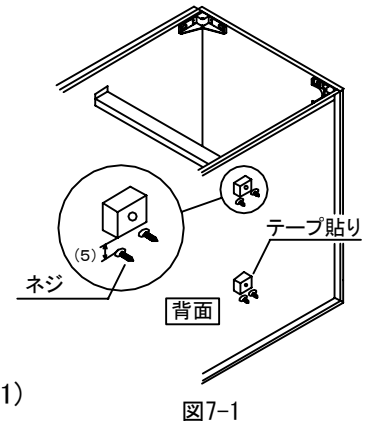


図7-1

ご注意: 床が水平でない場合には、すき間に詰め物をしてガタつきのないよう水平に設置してください。

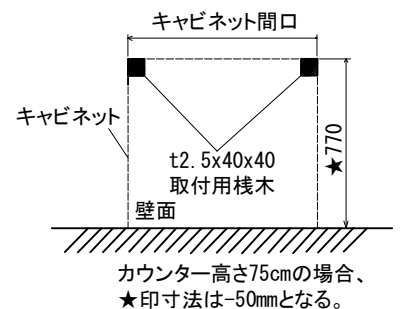


図7-2

- ③すべての引出を取り外してください。(取扱説明書P6参照)
- ④所定の位置にスペーサー(別途手配)を取付けてください。(図7-2)
※フラットカウンターの場合のみ
- ⑤ベースキャビネット奥側両端の隅補強を止めているネジ左右各1本をはずし、その穴から所定のネジで壁面に固定してください。(図7-3)

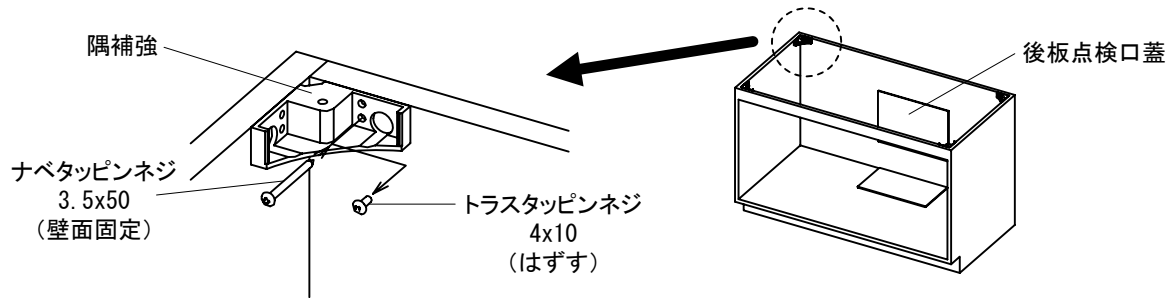


図7-3

8. ドレッサーユニット・ドレッサー横収納の設置

※ドレッサータイプの場合のみ

(1)ドレッサー脚の取付 ⇨ (2)ドレッサーユニットの設置 ⇨ (3)ドレッサー横収納の設置
[間口120cmの場合のみ] [間口120cm以外の場合のみ]

(1)ドレッサー脚の取付 [間口120cmの場合のみ]

- ①ドレッサーユニットの引出を取り外してください。
- ②ドレッサー脚に所定のネジでL金具を取付けてください。(図8-1)
- ③ドレッサーユニットの後面、側面に合わせて所定のネジでドレッサー脚を取付けてください。(図8-2)

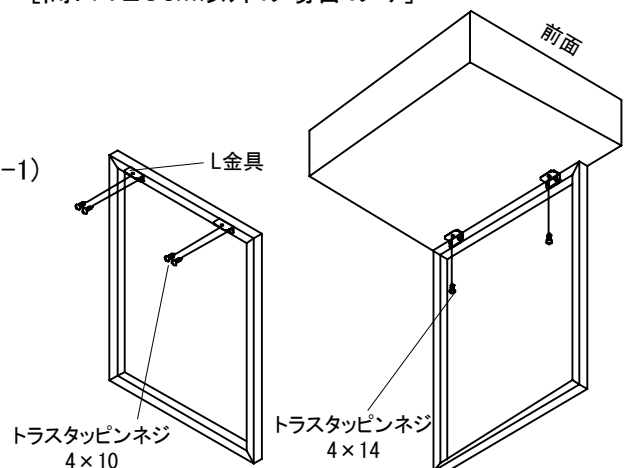
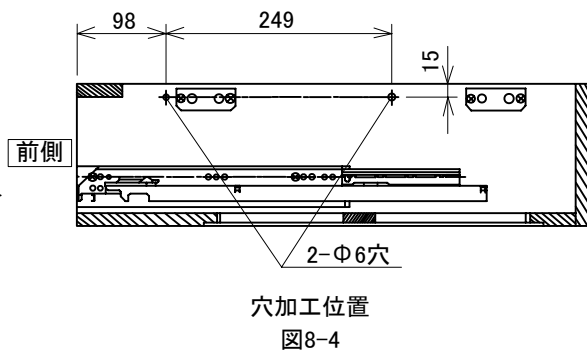
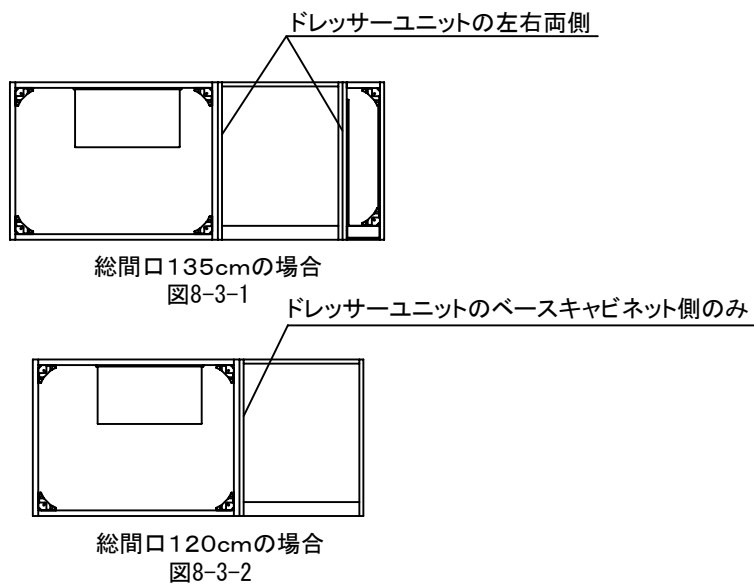


図8-1

図8-2

⑤間口45cmのドレッサーユニットは、総間口に応じて下記位置に穴を加工してください。(図8-3-1・2、8-4)



(2)ドレッサーユニットの設置

- ①ドレッサーユニットとベースキャビネットを
連結ボルトとナットで連結してください(図8-5)

ご注意:ドレッサーユニット側にボルト、ベースキャビネット側にナットをはめて連結してください。

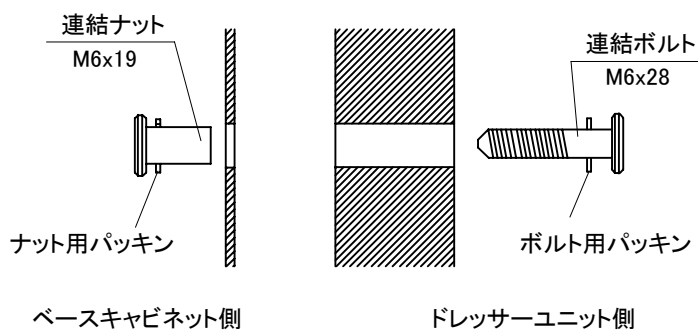


図8-5

- ②ドレッサー脚を所定のネジで床固定し、穴を穴塞ぎシールで隠してください。
[総間口120cmの場合のみ] (図8-6)

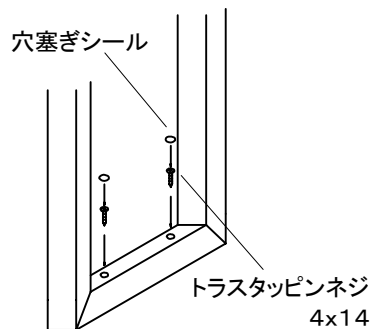


図8-6

(3)ドレッサー横収納の設置

- ①ベースキャビネット・ドレッサーユニット・ドレッサー横収納を連結ボルトとナットで連結してください。(図8-7)

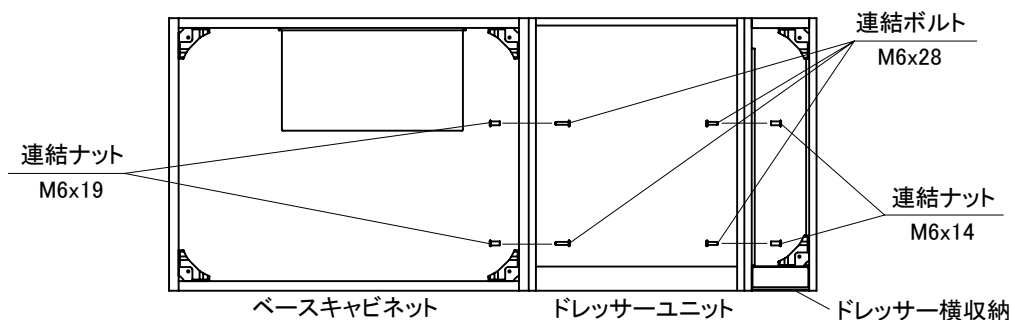


図8-7

ご注意:連結ボルト・連結ナットと使用箇所は、上図にしたがって間違いないように使用してください。

9. カウンターの固定

(1)水栓の取付 ⇨ (2)排水部品の取付 ⇨ (3)カウンターの固定

(1)水栓の取付

水栓付属の説明書にしたがって水栓を取付けてください。

(2)排水部品の取付

- ①ポップアップツマミを取付けてください。(図9-1)
※フラットカウンターの場合のみ
- ②バック排水管およびストラップを取付けてください。
- ③ポップアップツマミ又はポップアップスイッチにバック排水管のワイヤーを接続してください。
- ④ケレップをボウルの排水口に入れてください。(図9-2)

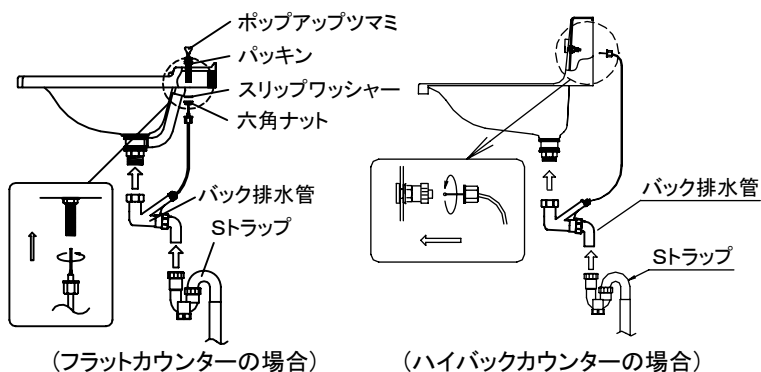


図9-1

(3)カウンターの固定

- ①キャビネット4隅の隅補強を介して所定のネジでカウンターを固定してください(図9-3)

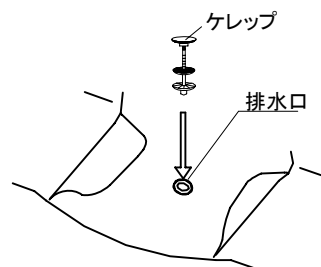


図9-2

～ドレッサータイプの場合～

- ①(間口120cmの場合のみ)ドレッサーユニットの底板を取り外してください。(図9-4)
- ②ベースキャビネット4隅の隅補強、ドレッサー横収納の隅補強を介して所定のネジでカウンターを固定してください。(図9-5)

ご注意: 間口120cmドレッサータイプの場合、ドレッサーユニットの両側にL金具が取付いていますが、エンド側のみネジ打ちしてください。(図9-6)

- ③(間口120cmの場合のみ)ドレッサーユニットの底板を元の位置に取付けてください。

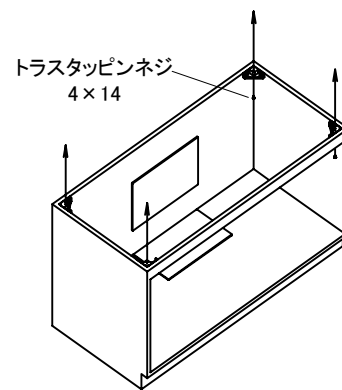


図9-3

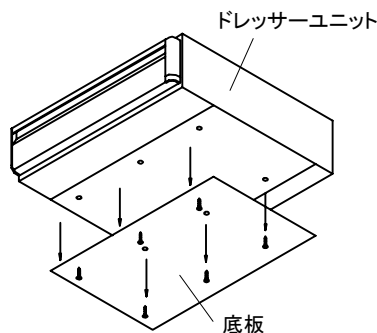


図9-4

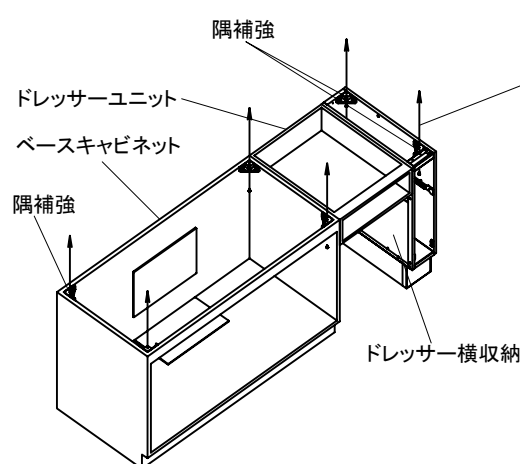


図9-5

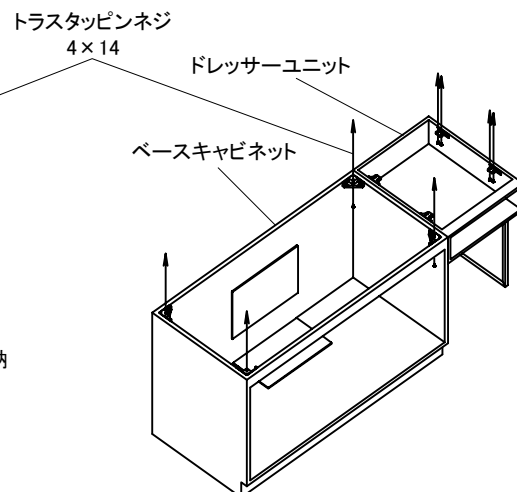
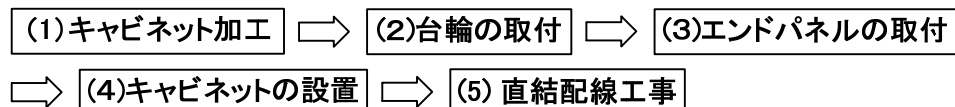


図9-6

10. トールキャビネットの設置

※トールキャビネットを取付けない場合は不要



(1)キャビネット加工

<間口30、45cmの場合>

※下台キャビネットと中台キャビネットのみでご使用の場合は②④の作業は不要です。

- ①すべての扉・引出をとりはずしてください。
- ②下台キャビネットの天板の所定位置に上台キャビネット連結用の下穴(φ4穴)を加工してください。(図10-1)
- ③下台キャビネットの後板の所定位置に壁面取付け用の下穴(φ5穴)を加工してください。(図10-2)
- ④下台キャビネットに上台キャビネットをのせ、上下キャビネットの前面側面を合わせ下台キャビネットの天板に加工した下穴からネジ(トラスネジ3.5×27)で連結してください。(図10-3)

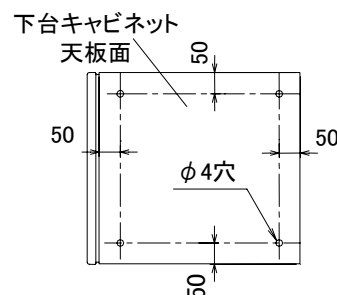


図10-1

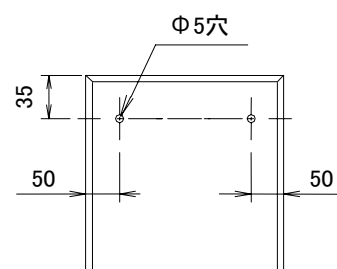


図10-2

<間口15cmの場合>

※下台キャビネットと中台キャビネットのみでご使用の場合は

- ③ ⑥の作業は不要です。
- ①下台キャビネットの引出を取りはずしてください。
- ②下台キャビネットの天板の所定位置に中台キャビネット連結用の下穴(φ4穴)を加工してください。(図10-4)
- ③中台キャビネットの天板の所定位置に上台キャビネット連結用の下穴(φ4穴)を加工してください。(図10-4)
- ④付属のバックアップテープを中台キャビネット背面のミラーパネル側に取付けてください。(図10-5)
- ⑤下台キャビネットに中台キャビネットをのせ、両キャビネットの前面側面を合わせ下台キャビネットの天板に加工した下穴からネジ(トラスネジ3.5×27)で連結してください。(図10-6)
- ⑥中台キャビネットに上台キャビネットをのせ、両キャビネットの前面側面を合わせ中台キャビネットの天板に加工した下穴からネジ(皿タッピンネジ3.5×30)にネジキャップ座金を通して連結してください。(図10-6)
- ⑦ネジキャップ座金にネジキャップをはめ込んでください。(図10-6)

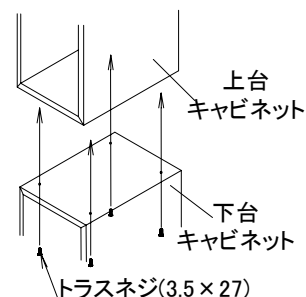


図10-3

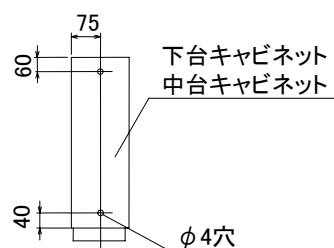


図10-4

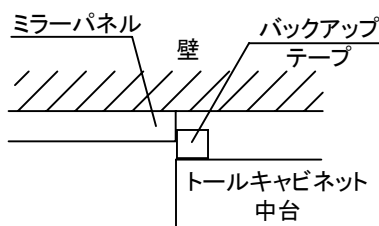


図10-5

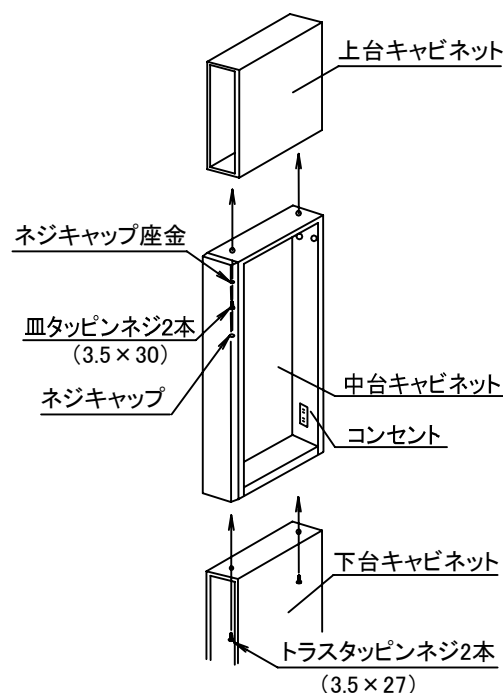


図10-6

(2)台輪の取付

トールユニットに付属のトラスタッピンネジ(3.5×14)4本で本体キャビネットに組付けてください。(図10-7)

ご注意:間口15cmのトールキャビネットの場合は、両側を3mmずつあけて取付けてください。

(3)エンドパネルの取付

※エンドパネル設置の場合のみ

「11.エンドカバー・エンドパネルの取付(P14)」を参照してください。

(4)キャビネットの設置

<間口30、45cmの場合>

①下台を所定の位置に設置してください。

ご注意:床が水平でない場合には、すき間に詰め物をしてガタつきのないように設置してください。

②下台後板の壁面取付下穴より所定のネジで壁面に固定してください。(図10-8)

③洗面下台とトールキャビネットの間にエンドパネルを取付けた場合は、トールキャビネット用台輪に付属の前固定アングルを取付けてください。(図10-9)

※カウンター高さ75cmの場合は前固定アングルを50mmカットしてから取付けてください。

④扉・引出を元通りセットしてください。

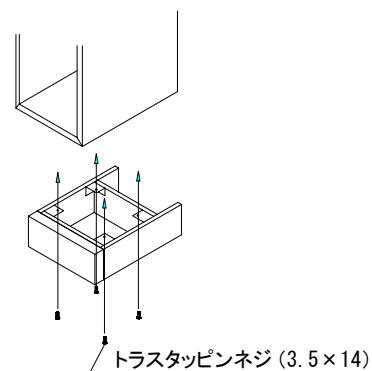


図10-7

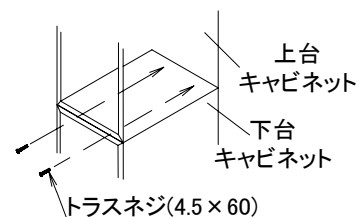


図10-8

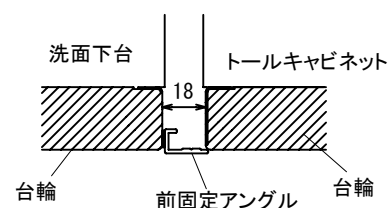


図10-9

<間口15cmの場合>

①コンセントプレートをマイナスドライバーではずしてください。(図10-10)

②コンセント取付枠のネジをはずし、取付枠を手前に引き出してください。(図10-11,12)

③屋内配線コードをコンセント取付部の開口から引き出してください。(図10-13)

④中台キャビネットの後板上方の壁面取付け用下穴よりネジ(トラスタッピンネジ3.5×60)2本で桟木に固定してください。(図10-14)

⑤中台キャビネットの後板の壁面取付け用下穴にネジ穴キャップをはめ込んでください。(図10-14)

⑥棚板を設置してください。(取扱説明書P6参照)

⑦下台キャビネットの扉を元通りにセットしてください。

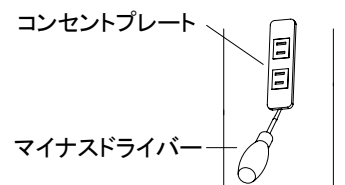


図10-10

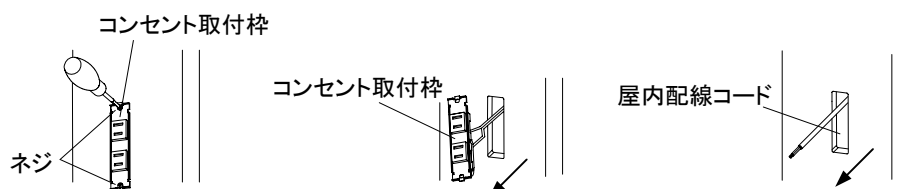


図10-11

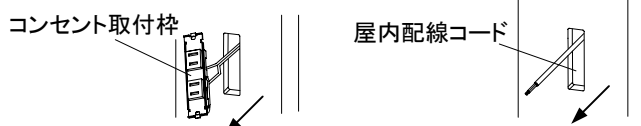


図10-12

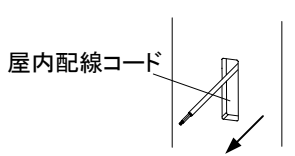


図10-13

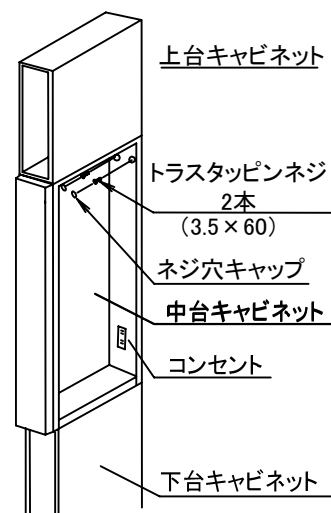


図10-14

(5) 直結配線工事

※間口30、45cmの場合は不要です。

- ①屋内配線コードの先端の被覆をコンセント裏面のストリップ

ゲージ(16mm)に合わせてむいてください。(図10-15)

(適合電線VVFケーブルφ1.6または2.0単線)

ご注意：・屋内配線コードの被覆は、適正量むかないと接触不良やショートのおそれがあります。

・配線加工は、必ず「有資格者」が行ってください。

- ②屋内配線コードをコンセント取付枠裏面の接続穴に直角に奥まで確実に差し込みます。

(一度引っ張り、接続の確認をしてください。)(図10-16)

ご注意：・屋内配線コードの被覆は、極性に注意して導体が露出しないようにコンセントの奥までしっかり差し込んでください。

・屋内配線を差し込んだ後、一度引っ張り接続の確認をしてください。

- ③コンセントを元通りに収めてください。(図10-17)

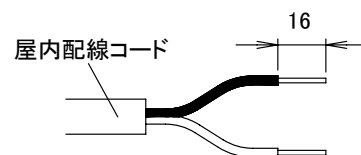


図10-15

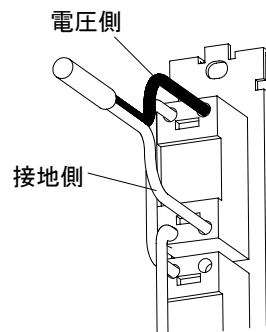


図10-16

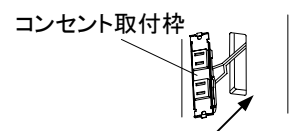


図10-17

11. エンドカバー・エンドパネルの取付

～下台用エンドカバーの場合～

(1)下台用エンドカバー取付前の準備

- ①所定の角穴4ヶ所に、樹脂ナットを取付けてください。(図11-1、11-2)
- ②キャビネットの補強枠にソフトテープを貼り付けてください。(図11-1、11-2)

(2)両面テープの貼付

- ①貼付面(側板折曲部分)のほこりなどをふき取ってください。
- ②所定の位置(端から3mm)に付属の両面テープを貼付けてください。(図11-1、11-2)
- ③テープ離型紙の上から十分に押さえつけて確実に貼付けてください。

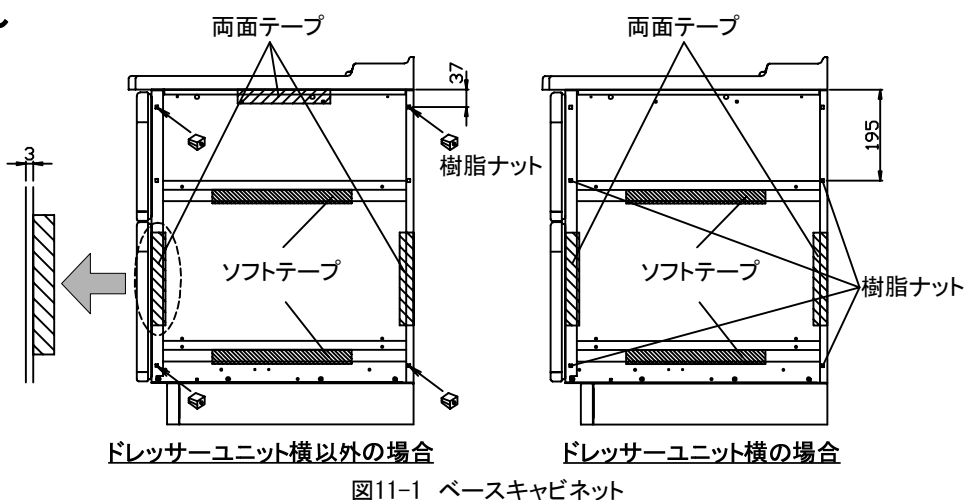


図11-1 ベースキャビネット

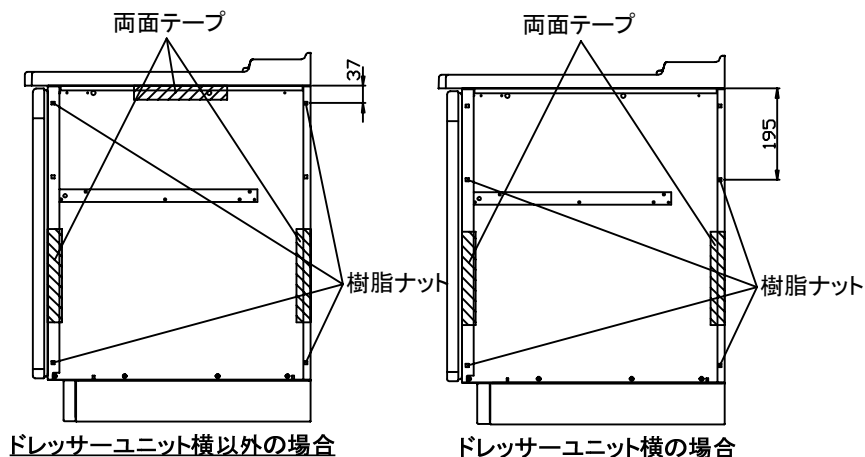


図11-2 ドレスサー横収納

(3)エンドカバー取付

- ①貼付面(エンドカバー裏側)のほこりなどをふき取ってください。
- ②側板に貼付けた両面テープの離型紙をはがしてください。
- ③キャビネット側板の上部および後方部に合わせてエンドカバーを貼付けてください。
- ④両面テープ位置をエンドカバーの上からよく押さえつけて確実に貼付けてください。
- ⑤所定のネジで樹脂ナットにネジ打ちし、ネジ頭隠しシールを貼付けてください。(図11-3)

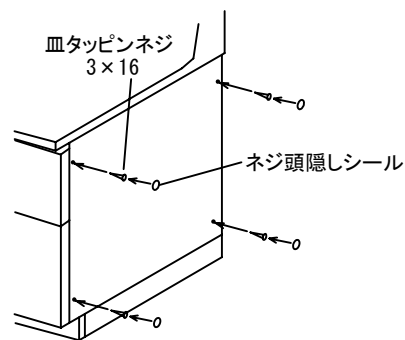


図11-3

～ウォールキャビネット用エンドカバーの場合～

- ①ウォールキャビネット側板の所定の位置にΦ1.5の穴(深さ5mm程度)を加工してください。(図11-4)
- ②所定のネジでエンドカバーを固定し、ネジ頭隠しシールを貼付けてください。

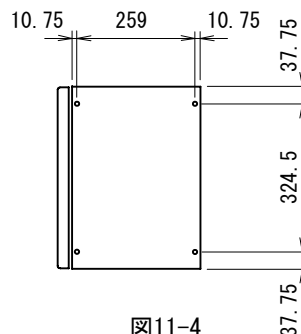


図11-4

～エンドカバーを間口15cmトールユニット下台横に取付ける場合～

ドレッサーユニットの横に間口15cmトールユニットが設置される場合、斜線部に取付ける化粧部材(エンドカバー・台輪化粧板)は下記にしたがって設置してください。(図11-5)
また、化粧部材を取付ける前に一度ドレッサー脚をはずし、化粧部材取付後に再度ドレッサー脚を取付けてください。

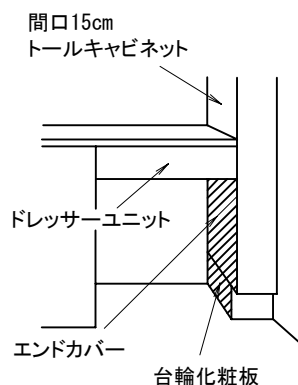


図11-5

◆取付方法

(1)台輪化粧板の取付

※台輪化粧板はトールキャビネット下台に同梱しています。

- ①(カウンター高さ75cmの場合のみ)台輪化粧板を上側から90mmのところでカットしてください。

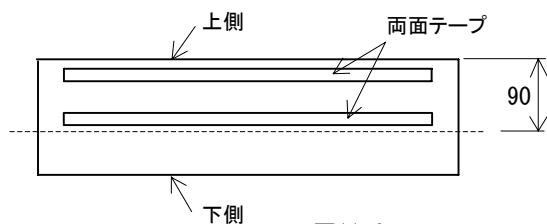


図11-6

ご注意: 台輪化粧板には上下がありますので、カットする方向に注意してください。(図11-6のように両面テープが無い側をカットしてください)

- ②トールキャビネット台輪の下面、後面に合わせて台輪化粧板を貼付けてください。
カウンター高さ75cmの場合は、①のカット面が下になるように貼付けてください。

(2)エンドカバーの取付

- ①トールキャビネット側板の所定の位置にΦ1.5の穴(深さ5mm程度)を加工してください。(図11-7)
- ②所定のネジでエンドカバーを固定し、ネジ頭隠しシールを貼付けてください。(図11-8)

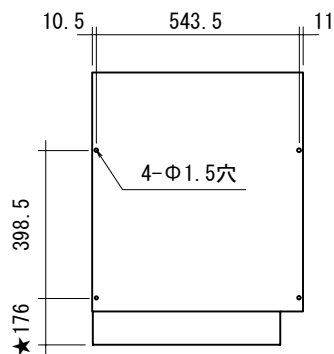


図11-7

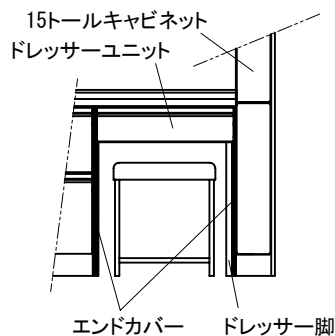


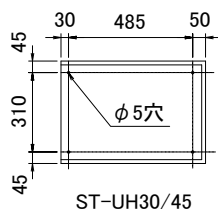
図11-8

注) 図はカウンター高さ80cmの場合の寸法です。
カウンター高さ75cmの場合、★印の寸法は-50mmとなります。

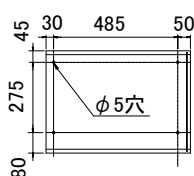
～トールキャビネット用エンドパネルの場合～

- ①トールキャビネット側面の所定の位置にΦ5の穴を加工してください。(図11-9)
なお、トールキャビネット下台用エンドパネルを取付ける場合、キャビネット側面の所定の位置にEP中棧を取付けてください。(図11-10)

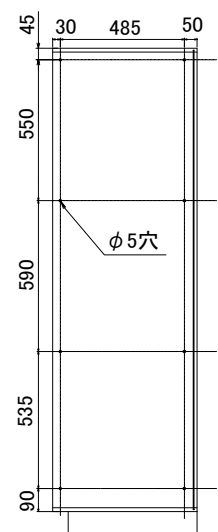
エンドパネル品名	設置対象	EP中棧の長さ
SEP-TUAA	トールキャビネット上台	なし
SEP-TDA80A	トールキャビネット下台(カウンター高さ80cm用)	1600
SEP-TDA75A	" (カウンター高さ75cm用)	1600
SEP-TDASA	" (キャビネット隣接側用)	1000



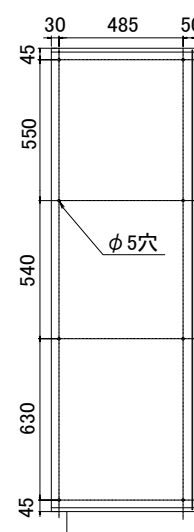
ST-UH30/45



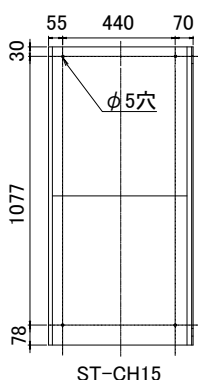
ST-UH15



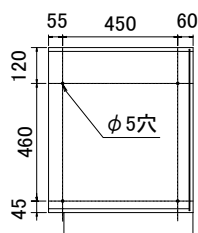
ST-DH30/45



ST-DK30/45



ST-CH15



ST-DH15

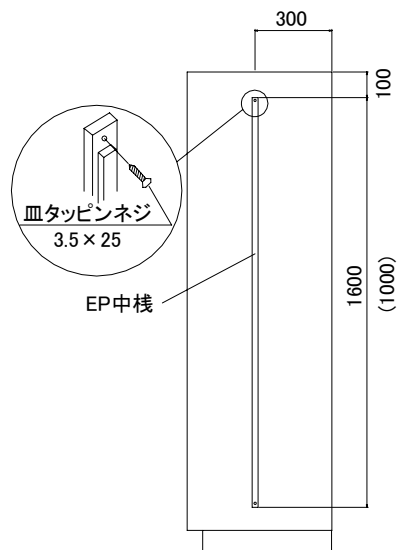


図11-10

図11-9

②エッジカバーの取付

床面に接して設置するエンドパネルの場合、エッジカバーをパネルの前側下部に差し込んでください。(図11-11)

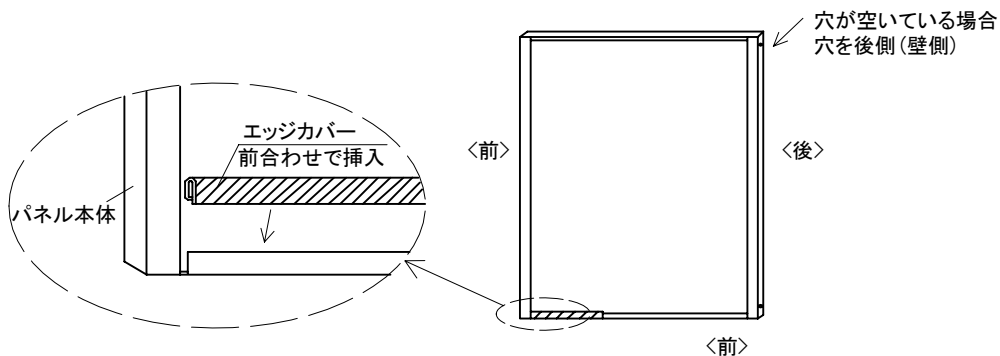


図11-11

ご注意:エッジカバーを取付けるパネルは上下対称です。

パネルをキャビネットの左右どちらに取付けるかを確認してから取付けてください。

③EP取付棧の取付

EP取付棧をパネル本体の前後に下合わせで挿入してください。(図11-12)

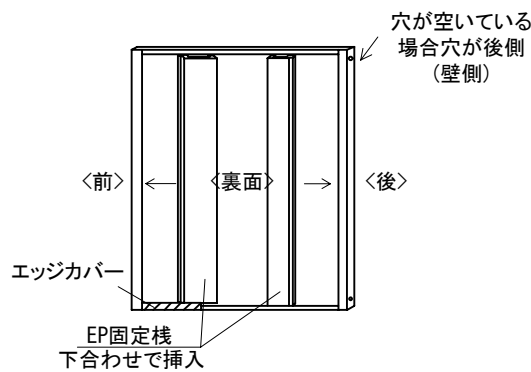


図11-12

④エンドパネルをキャビネット後面合わせで、キャビネットの内側から所定のネジで固定してください。

間口15cm中台の場合は、ネジキャップ座金を通してネジを打ち、ネジキャップをはめ込んでください。(図11-13)

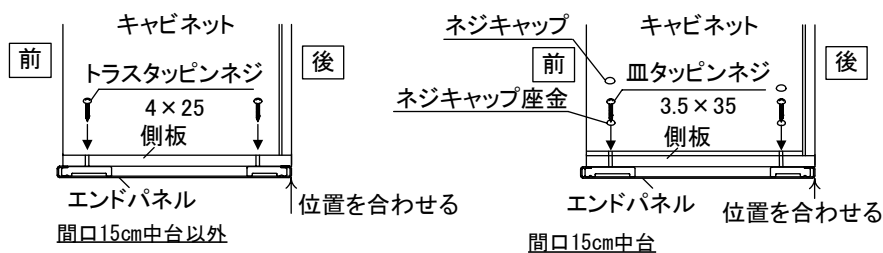


図11-13

ツールユニット用エンドパネルに隣接してキャビネットを設置する場合

エンドパネルの凹凸矯正用のEP中棧を、キャビネットの中央に取付けています。隣接して設置するキャビネットとの間にスキが発生して設置できない場合は、次の方法でパネルの反りを矯正してください。(図11-14)

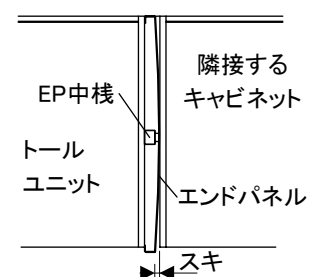


図11-14

- ①隣接するキャビネットで隠れる箇所にφ6～6.5の穴を加工してください。(図11-15)
- ②加工した穴にシリコンで防錆処理を施してください。
- ③加工した穴からネジ(皿タッピンネジ3.5×25)を打って、パネルの反りを矯正してください。
(ネジ頭が出っ張らないように調整してください。)(図11-16)

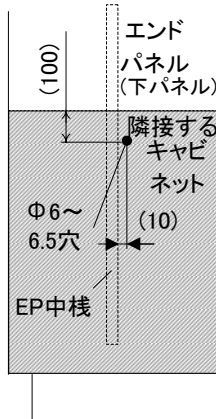


図11-15

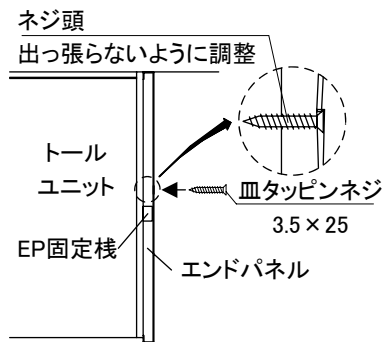


図11-16

12. 見切りの取付

(1)ウォールキャビネット用見切り部材の取付方法

ご注意: 見切り部材(L=900mm)は左勝手と右勝手の2種類ありますのでご注意ください。吊戸の右側面に取付ける場合は1を左側面に取付ける場合は2をご覧ください。

～1. ウォールキャビネット右側面に取付ける場合～

- ①2種類の見切り部材を所定の長さにカットしてください。(図12-1)

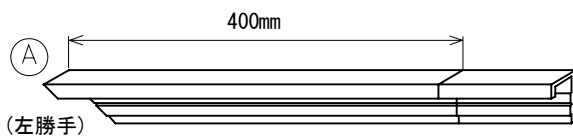


図12-1

- ②見切り部材の所定の位置にφ4の穴を加工してください。(図12-2)

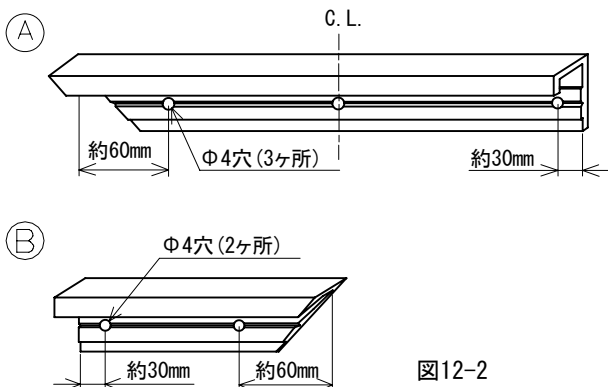


図12-2

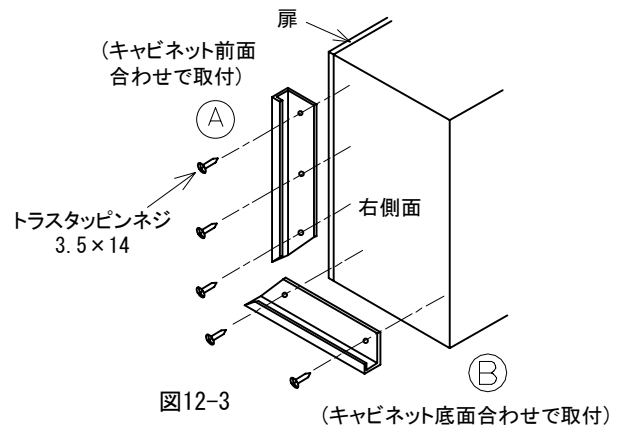


図12-3

- ③見切り部材をウォールキャビネットの右側面に所定のネジで固定してください。(図12-3)

～2. ウォールキャビネット左側面に取付ける場合～

①2種類の見切り部材を所定の長さにカットしてください。(図12-4)

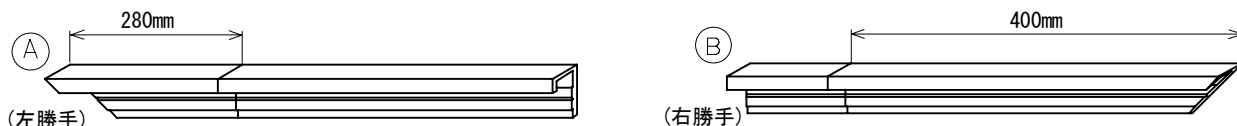


図12-4

②見切り部材の所定の位置にΦ4の穴を加工してください。(図12-5)

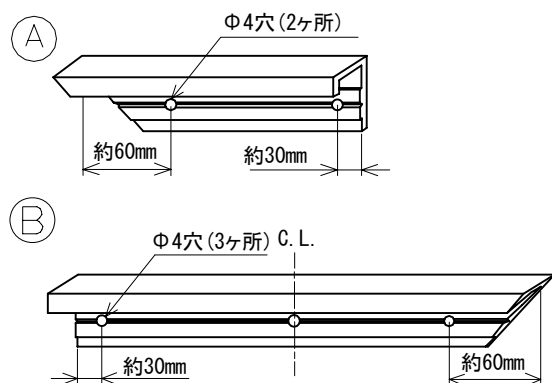


図12-5

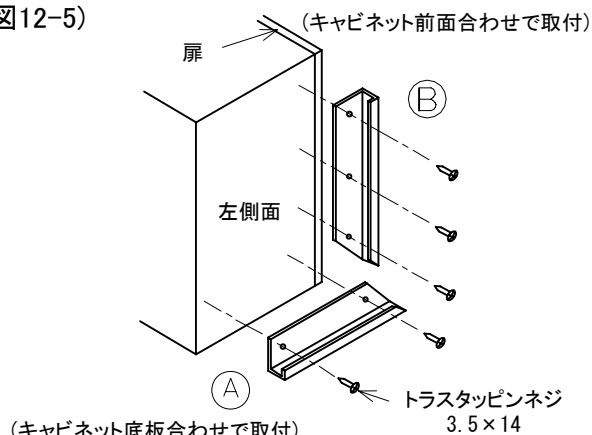


図12-6

③見切り部材をウォールキャビネットの左側面に所定のネジで固定してください。(図12-6)

(2)洗面下台用見切り部材の取付方法

1. ベースキャビネット用見切り部材の取付寸法

①見切り部材(白色とグレー色の計2本)をそれぞれ所定の長さにカットしてください。(図12-7、12-8)

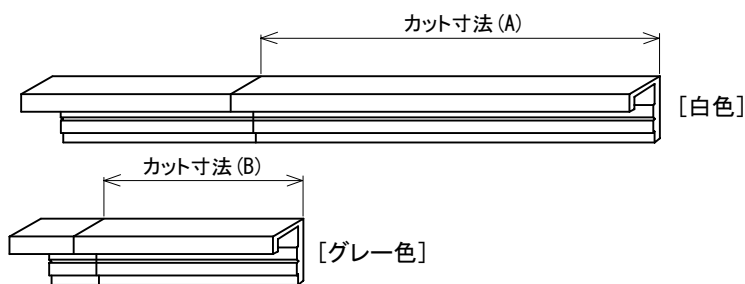


図12-7

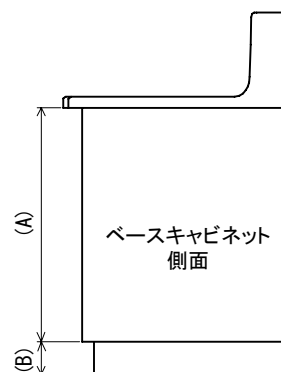
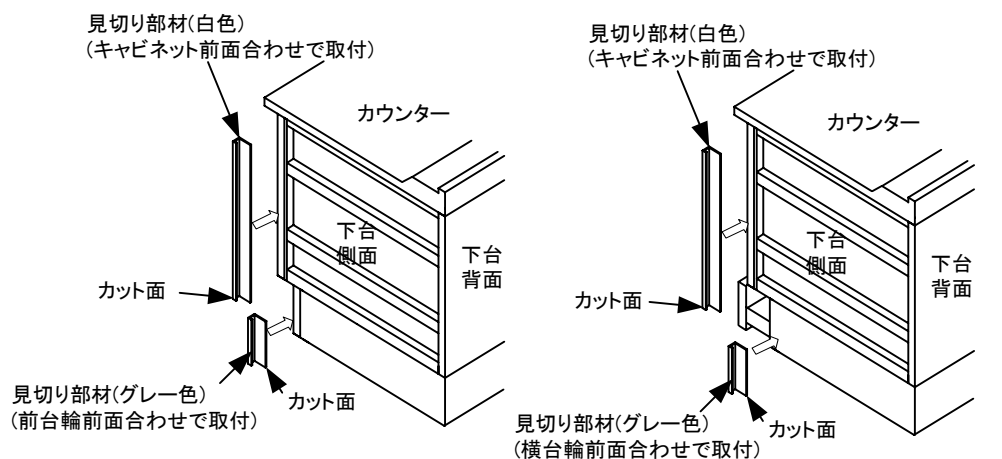


図12-8

(A): 天板前下がり下端～ベースキャビネット蹴込み部上端までの高さ寸法

(B): キャビネット蹴込み部の高さ寸法

②下図にしたがって両面テープでそれぞれの見切り部材を取り付けてください。(図12-9)



<そこまでホーローラックがない場合>

<そこまでホーローラックがある場合>

図12-9

③スポンジテープを図に示す位置に貼り付けてください。(図12-10)

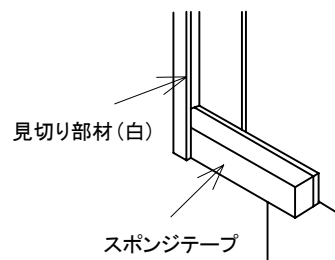


図12-10

2. 天板用見切り部材の取付方法

①天板見切り部材を、見切りに付属の両面テープで、カウンターの側面に貼付けてください。(図12-11)

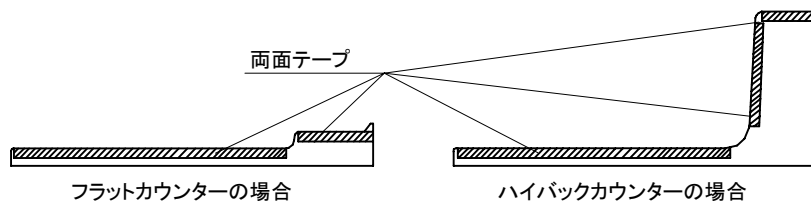


図12-11

②カウンターとの段差が2mmになるように天板に見切り部材を貼付けてください。(図12-12)

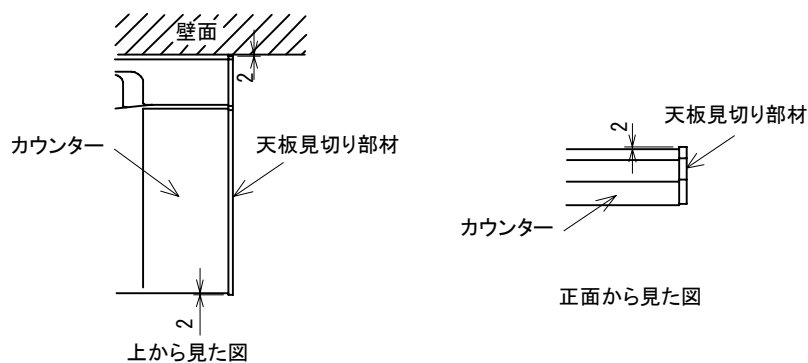


図12-12

(2)ミラー用見切り部材の取付方法

①2本あるミラー見切り部材のうち、1本を所定の長さにカットしてください。(図12-13)

- ・下台がフラットカウンターの場合 : 395mm
- ・下台がハイバックカウンターの場合 : 210mm

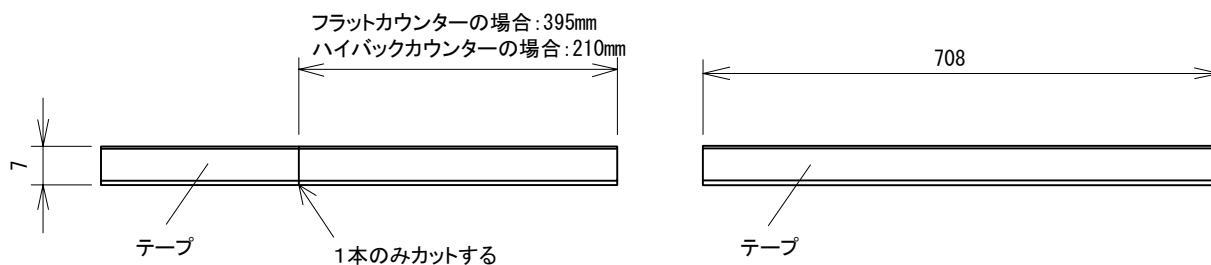


図12-13

②ミラー見切り部材の離型紙を剥がしてください。(図12-14)

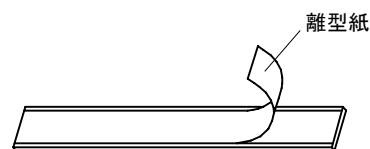


図12-14

③天板見切り部材の上に、ミラー見切り部材を貼付けてください。(図12-15)

④ミラーキャビネット、ウォールキャビネットを設置説明書にしたがって設置してください。

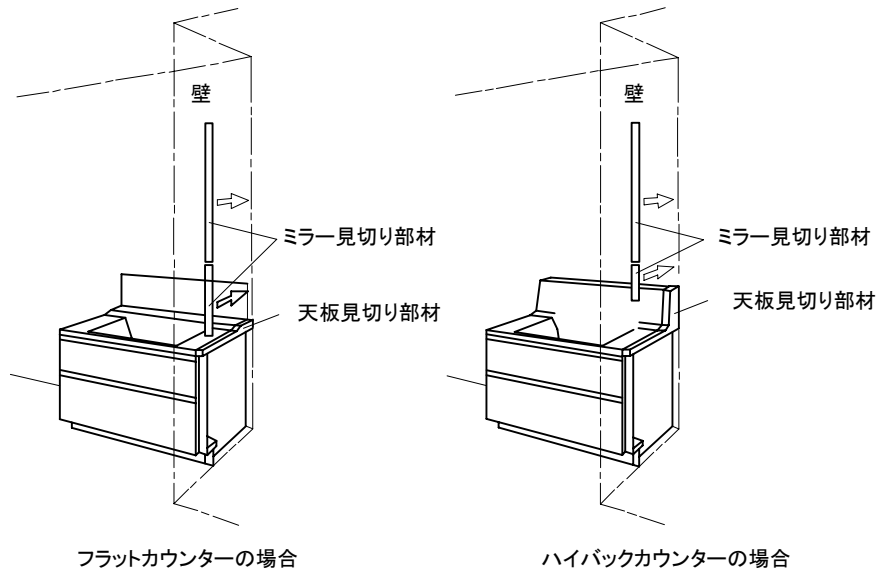


図12-15

13. 排水管の接続

(1)給排水の接続の前作業 → (2)給水管・給湯管の接続 → (3)排水管の接続

(1)給排水の接続の前作業

①下記にしたがって点検口蓋を取り外してください。

●底板点検口蓋(図13-1)

手前側の凹み3箇所部分を持ち上げ、点検口蓋をはずしてください。

●後板点検口蓋(図13-2)

1、両サイドの中央部分に手を掛け、手前に引いて4隅の突起をはずしてください。

2、上辺中央部分に手を掛け、下方向に力を加えながら手前に引いて点検口をはずしてください。

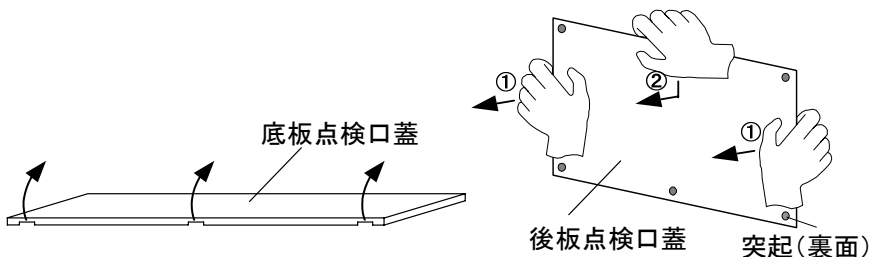
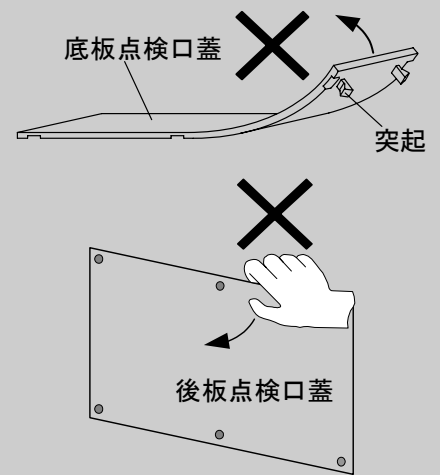


図13-1

図13-2

ご注意: 下図のように指示と異なる方法で無理に外さないでください。突起が折れる可能性があります。



②現場の配管位置に合わせて、点検口蓋に必要な穴(給水管・給湯管・排水管用)を加工してください。

床より配管されている場合・・・底板点検口蓋に穴加工

壁より配管されている場合・・・後板点検口蓋に穴加工

(2)給水管・給湯管の接続

①点検口蓋にあけた穴を給水管・給湯管に通して、止水栓を給水管・給湯管に接続してください。

②水栓付属の説明書にしたがって、水栓と止水栓を接続してください。

ご注意: ・パッキンの取付位置を間違えたり、ねじれた状態で接続しないでください。水漏れの原因になります。
・金属製ナット類は、充分締め付けてください。締め付け不良の場合、水漏れの原因となります。

(3)排水管の接続

～床排水の場合～

- ①底板点検口蓋穴に、トラップのフレキシブルホースを通してください。(図13-3)
- ②フレキシブルホースに先端に排水管アダプターを通し排水管に接続してください。
- ③底板点検口蓋を底板に取付けてください。
- ④後板点検口蓋を後板に取付けてください。

●凍結防止・結露防止の必要な場合は、配管に保温材を巻く等の保温処理してください。

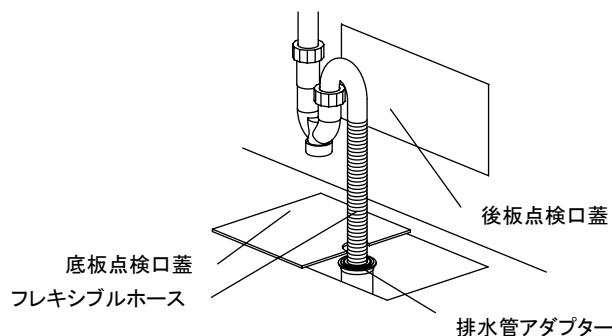
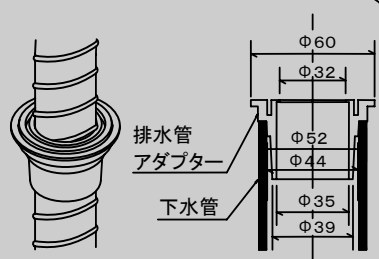


図13-3

- ご注意: ・排水管アダプターは、内径、40、44、51の3種類の排水管に接続できます。
すき間ができると臭気や湿気が漏れるおそれがありますので、完全にシールしてください。
- ・U管・P管の袋ナットは、パイプレンチ等を使用して締め過ぎないでください。
袋ナットが破損するおそれがあります。
 - ・U管接続用の台形パッキンは、向きを逆にしたり、ゆがんだ状態で締め付けないでください。水漏れの原因になります。



～壁排水の場合～

- ①後板点検口蓋にあけた穴にP管を通してください。(図13-4)
- ②建物側の排水管にP管を差し込んだ後、P管とストラップのU管を確実に接続してください。(図13-5)
- ③P管と建物側の排水管を水漏れのないように注意して接続してください。
- ④後板点検口蓋を後板に取付けてください。
- ⑤底板点検口蓋を底板に取付けてください。

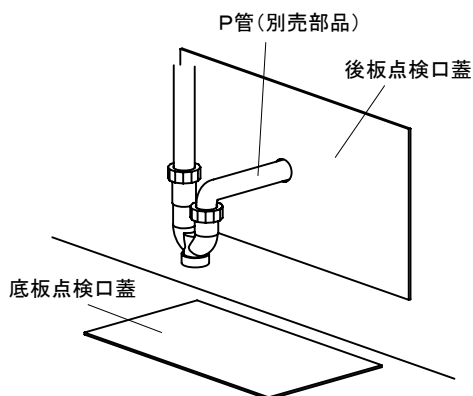


図13-4

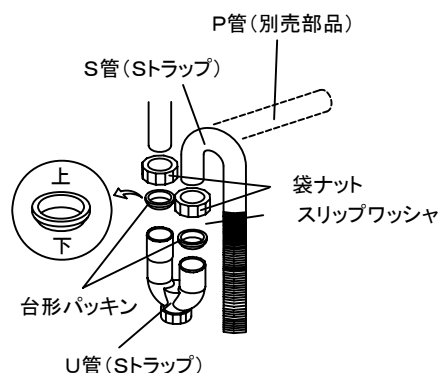


図13-5

14. コーキング処理

外観向上及び防水処理のため、つぎの箇所をシリコン剤(白)でコーキング処理を行ってください。(図14)

A. カウンターとホーロークリーン洗面パネル間の目地

B. カウンターとトールエンドパネル間の目地

C. カウンターとミラーパネル間の目地

D. カウンターと見切り間の目地

E. カウンターと壁面間の目地

F. 洗面下台と壁面間の目地
※フラットカウンターの場合のみ

G. トールキャビネットと壁面間の目地
※フラットカウンターの場合のみ

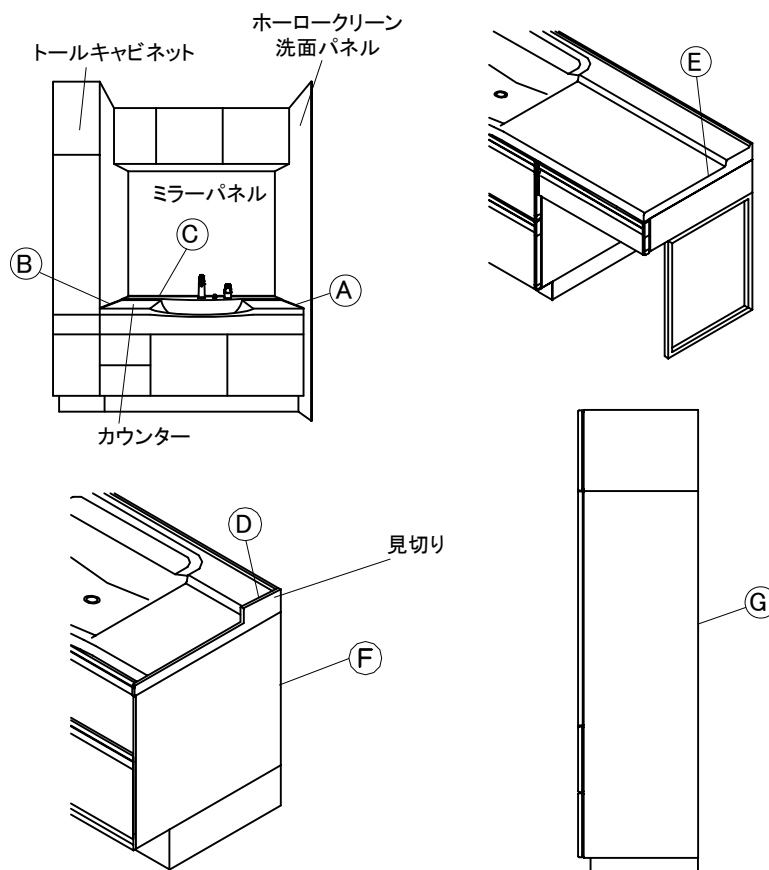


図14

15. 扉の調整・保護など

(1)扉の調整

- ・扉に段違いや丁番のゆるみによるガタツキがないことを確認してください。不備がある場合は、「取扱説明書P7」にしたがって調整してください。
- ・スライド扉は、調整終了後に引出裏面より前板補強金具を用いて付属のネジで固定してください。

(2)扉保護クッションの取付

扉が隣接する壁等に当たる場合に付属の扉保護クッションを壁等の扉の当たる部分に貼付けてください。(図15)

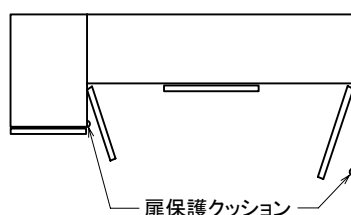


図15

点検・仕上げ

(1)点検 ⇨ (2)仕上げ

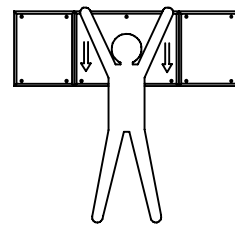
(1)点検

安全確保のため、必ず実行をお願いします。

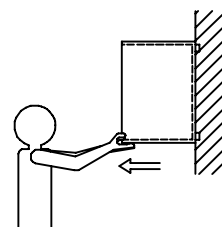
- ①取付部材がしっかりと固定されているかを確認してください。
- ②水栓の取扱説明書にしたがって、湯水混合水栓の整流網をはずして水を流し、配管内のゴミや油を十分洗い流した後、整流網を元通りに取付けておいてください。サーモスタット付シャワー水栓タイプの場合は、止水栓の上にあるストレーナーの清掃も行ってください。
- ③スライド扉と配管が干渉しないことを確認してください。
- ④壁面へのネジ固定が確実にされているか、下記の2点の方法で確認してください。

1. ウォールキャビネット天板ぶら下がり確認

セット間口センター付近の吊戸天板(側板や中仕切のある近辺)にぶら下がり、ネジの抜けやガタツキがないか確認してください。(図A)



図A



図B

ご注意: 吊戸の底板にはぶら下がらないでください。底板が変形するおそれがあります。

2. ウォールキャビネット底板引っ張り確認

ウォールキャビネットの底板を引っ張り、ネジの抜けやガタツキが無いか確認してください。(図B)

(2)仕上げ

配管接続部に水漏れが無い事を確認してください。

設置時に製品が汚れた場合は、水を含ませ固く絞った布または水をよくきったスポンジ拭いてください。その後、乾いた布で拭き取ってください。落ちにくい汚れの場合は、薄めた中性洗剤を含ませた布またはスポンジで汚れを落としてください。その後、水を含ませ固く絞った布または水をよくきったスポンジで洗剤を拭き取り、最後に乾いた布で拭き取ってください。

ご注意: 溶剤、酸性・アルカリ性・塩素系洗剤、漂白剤は使用しないでください。製品をいためるおそれがあります。



お願い事項

●製品の養生

すべての作業が完了しましたら、カウンターおよびキャビネットを保護養生してください。

●取扱説明書の保管・引渡し

洗面化粧台および組込機器等の取扱説明書・保証書はとりまとめて製品内部に収納し、お引渡しの際に不足のないことを確認してお客様にお渡しください。

●梱包材その他の工事部材の処理

梱包資材等の不要部材は法令にしたがって適正な処理をお願いします。

11000020

3K-1

セッチセツメインヨSFE(1)